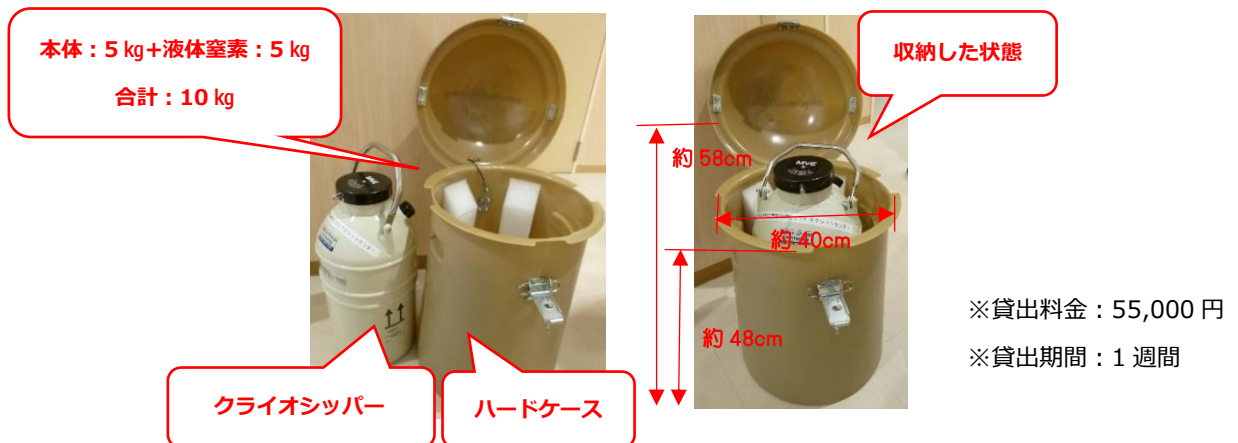


～移送について～

・容器について

輸送専用の容器、クライオシッパー（輸入元；アニマルジェネティクスジャパン株式会社）液体窒素容器を用いています。クライオシッパーとは、検体を安全に輸送するために開発されたアルミニウム製の真空断熱容器で、内部の吸収体に液体窒素を吸収させ内部温度を維持し、ドライな状態での輸送が可能です。通気のため密封せず開口されており、加圧される恐れはありません。



取扱いについて

- ・検体移送は一般配送では取り扱いできません。ご自身で移送を行うか、凍結検体の配送を専門としている配送業者に代行を依頼してください。
- ・横倒しせず水平を保った状態で慎重な取り扱いをお願いいたします。また他のものと衝突させたり、落下させたりしないようご注意ください。
- ・保有数に限りがあるため、予めお問い合わせの上、ご予約していただく必要がございます。また液体窒素の発注の関係上、希望日の5日前までにご予約下さい。
- ・液体窒素が危険物として取り扱われる可能性があり、公共の交通機関から乗車を拒否される可能性があるため、運搬の際には自家用車かタクシーをご利用ください。
- ・検体移送の際には、必ず凍結配偶子・精巣組織・胚移送同意書を記入の上、当院へ提出してください。また他施設から当院に検体を移送された場合には、凍結保管同意書の提出と凍結保管料金（1年分）のお支払いが必要となります。
- ・引き渡しには原則、ご本人又は代理人が必要となります。
- ・当院の検体移送対応日時は **平日：9:00～16:00 まで**となります。